

[別紙④]

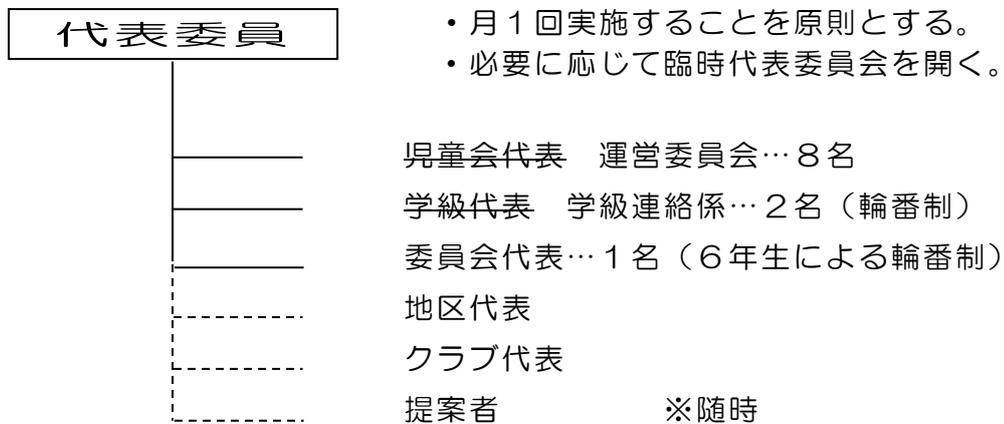
うれしい！ たのしい！ だいすき！ みんなでつくるみんなの学校

1 取組

(1) 全校児童が参加できる児童会活動をめざして ～みんなでつくる みんなの学校～

①代表委員会の見直し ～みんなが参加できるかたちに～

よりたくさんのお友達が代表委員会に参加できるように、各学級・各委員会からの代表は輪番制とした。また、前期・後期児童会代表（6年生）の選出を廃止し、運営委員会児童が主体となって代表委員会を進めることとした。



- ・月1回実施することを原則とする。
- ・必要に応じて臨時代表委員会を開く。

②児童会掲示板の活用 ～みんなにわかりやすく～

全校児童が気付きやすい場所の掲示板を活用し、各委員会・クラブ活動をPRする「いぼっこけいじばん」を設置した。各委員会からのお知らせを書いた用紙を掲示し、活動を全校にPRしている。低学年の児童にも分かりやすく、委員会同士のよい刺激にもなっている。



(2) うれしい！たのしい！だいすき！があふれる集会活動をめざして

1年生を迎える会

これまでの本校の集会活動の流れを見直し、運営委員会、代表委員会を中心にプログラムについて話し合った。全校児童が参加できる内容にすることで、一体感を得られる集会となった。

①大きな声で「はーい！」

「だれにだっておたんじょうび」のピアノに合わせ、一人ひとりの大切な名前を全校みんなで呼び、1年生は大きく返事をした。

「自分」を表現する喜び、「自分」が認められ、大切にされる喜びを感じさせることができた。



②全校児童がふれあえるゲームを

全校みんなが参加でき、異学年交流が図れるゲームを取り入れた。「揖保小わくわく〇×クイズ」では、各委員会活動にまつわるクイズを1問ずつ出題させることで、中心となる運営委員会とともにこの集会をつくり上げた達成感を味わうことができた。

③みんなでおどろう！～Bling-Bang-Bang-Born～



本番までの大休み（3日間）に全校児童に呼びかけ、リハーサルを重ねた。たくさんの児童が参加し、その中で学年を超えた連帯感が生まれ、意欲的に練習することができた。本番では、5・6年生を中心にステージ上での明るい笑顔と元気なダンスで全校での活動をさらに盛り上げた。終了後、全校児童が笑顔で、拍手をしながら喜び合っている姿が印象的だった。

いぼっこサマーフェスティバル

本校では、昨年度から1学期の終わりに「いぼっこサマーフェスティバル」を開催している。今年度は、大休み2日間使い開催した。全校で集まらず、特設スタジオ（多目的教室）から生中継し、児童はGoogleMeetで各教室を中継しながら参加した。実際見たいという児童のために、特設スタジオで観覧できるようにいすなどを置いて準備した。

①プログラム

7月16日（火）

1. はじめの言葉
2. クラスのいいところ発表
3. わくわくサマービンゴ

7月17日（水）

4. チャレンジマッチ
5. 校長先生のお話
6. おわりの言葉

②クラスのいいところ発表

各学年代表3人が「〇年の1学期がんばったことベスト3」を発表した。自分たちの頑張りを発表するだけでなく、全校のみんなから認める場を作ったことで、2学期も頑張ろうという意欲が高まった。また、5・6年生を中心に学年ごとに「1学期がんばったことベスト3」を書いた短冊も作成した。それらを教室前に飾り、会が終わった後でも、いつでも誰でも各学年の頑張りが見られるようにした。



③チャレンジマッチ

「早口言葉」「けん玉」「フラフープ」「だるまさんが転んだ」「紙飛行機」の中からチャレンジしたい人を各学年2人募集し（紙飛行機のみ飛ばす人1人）、それぞれのジャンルで学年関係なくチャレンジしていった。見ている児童たちも、自分たちの学年はもちろん、他学年が一生懸命チャレンジしている姿に「頑張れ。」「すごい。」などの声や拍手が起こり、盛り上がったことはもちろん、温かい雰囲気となった。



(3) 委員会活動を活性化させるために

①運営委員会【雨の日限定☆いぼっこわくわく LIVE!】

雨の日でも教室で楽しく過ごせるようにと企画した。雨のため運動場が使用できない日の大休み・昼休み限定で、空き教室のスタジオから GoogleMeet での LIVE 配信を行った。テレビの情報番組を参考にしながら自分たちでコーナーを考え、ピアノの生演奏によるオープニング、中庭からのお天気中継、じゃんけんなどを取り入れた。メインの「日替わりコーナー」は、各学年・各委員会が担当することとした。学習の成果としてリコーダー奏を発表したり、有志がダンスや歌を披露したり、GoogleMeet でも参加できるゲームやクイズを提案したりして、たくさんの児童が番組づくりに参加することができた。それぞれの教室にしながらみんなで楽しい時間を共有することができた。



②放送委員会【IBO ニュース】

お昼の放送の中で、学校内の様子や、先生や児童について取り上げ、お知らせする「IBO ニュース」のコーナーを設けた。「揖保小の季節の花紹介」「今月のお誕生日の人紹介」「新しく来られた先生インタビュー」など、全校のいろいろな話題が取り上げられ、学校中が明るい雰囲気になった。